大学 ★問合先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員 入学定員	募集人員 推薦定員	推薦条件 対象地域	推薦条件 対象課程	推薦条件 現浪区分	推薦条件 成績基準	推薦条件 特定条件・その他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該当する内容は省略	1推薦高校から人数制限の	選考方法 共テスト	選考方法 書類・学科（配点・時間）・小論文（字数・時間）・面接（実施形態）・その他	2023年度入試日程 出願期間	2023年度入試日程 選考日	2023年度入試日程 合格発表	備考 合否判定評価法，共テ（教科・科目），新設，その他	2022年度入試結果 志願者数	2022年度入試結果 合格者数	2022年度入試結果 競争率
公 指 **東京都立大学** ★入試課 ℡(042)677-1111 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1	＜一般推薦＞ 人文社会	人間社会	110	10	全国	全	現役	○	次のいずれか。⑴全体4.0以上，⑵英・国・地公の平均が4.3以上，⑶英・国・数の平均が4.3以上	1	5-6 5-7 6-6 6-7	1次＝書類審査 2次＝小論文・面接（口頭試問含む）・共通テスト (注)1次選考は募集人員の原則約2倍を合格とする	11.1 ～ 11.4	＜1次＞ － ＜2次＞ 11.26	11.17 2.14	(注)都市基盤環境学科・建築学科の対象地域→次のいずれか。⑴東京・埼玉・千葉・神奈川の高校出身，⑵本人が2022年4月1日以前から都内に住所を有する者 (注)人文学科・環境応用化学科は共通テスト（前期日程と同一）の受験を課す（合否判定には影響しないが，受験しなかった場合，合格発表後でも合格を取り消す）	62	13	4.8
	人文		90	5					次の全条件。⑴次のいずれか，㈠全体4.0以上，㈡外・国・地公の平均が4.3以上，㈢外・国・数の平均が4.3以上，⑵CEFR A2以上の有資格者	1	(注)	1次＝書類審査 2次＝面接（口頭試問含む） (注)1次選考は募集人員の原則約3倍を合格とする	11.1 ～ 11.4	＜1次＞ － ＜2次＞ 11.26	11.17 12.15		74	8	9.3
	理	数理科学	45	6					主要6教科の平均が4.0以上であることが望ましい (注)生命科学科は上記の基礎学力に加えて，部活動，行事，生徒会活動等（学外活動含む）において，自発的に中心的役割を果たした経験を有することを重視する	各1	×	1次＝書類審査 2次＝小論文・面接（口頭試問含む） (注)1次選考は募集人員の原則約3倍を合格とする	11.1 ～ 11.4	＜1次＞ － ＜2次＞ 11.21 (小論文) 11.22 (面接)	11.17 12.15		19	9	2.1
		物理	47	5													10	6	1.7
		化学	48	5													8	4	2.0
		生命科学	60	6													17	9	1.9
	都市環境	地理環境	30	3	全国				次の全条件。⑴数・英が4.0以上が望ましい，⑵CEFR A2以上の有資格者	各1		1次＝書類審査 2次＝小論文・面接（口頭試問含む） (注)1次選考は募集人員の原則約3倍を合格とする	11.1 ～ 11.4	＜1次＞ － ＜2次＞ 11.22	11.17 12.15		11	5	2.2
		都市基盤環境	50	5	東京 埼玉 千葉 神奈川 (注)				次の全条件。⑴全体4.0以上，または数・理・外が各4.3以上，⑵CEFR A2以上の有資格者 (注)環境応用化学科の履修条件→化必須，化基・物基・物・生基・生・地基・地学から1科目								4	3	1.3
		建築	50	5													17	6	2.8
		環境応用化学	60	8	全国						(注)						7	5	1.4
		観光科学	30	3				4.0	CEFR A2以上の有資格者		×						8	4	2.0

大学 ★問合先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員 入学定員	募集人員 推薦定員	推薦条件 対象地域	推薦条件 対象課程	推薦条件 現浪区分	推薦条件 成績基準	推薦条件 特定条件・その他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該当する内容は省略	1推薦人数制限の高校から	選考方法 共テスト通	選考方法 書類・学科（配点・時間）・小論文（字数・時間）・面接（実施形態）・その他	2023年度入試日程 出願期間	2023年度入試日程 選考日	2023年度入試日程 合格発表	備考 合否判定評価法，共テ（教科・科目），新設，その他	2022年度入試結果 志願者数	2022年度入試結果 合格者数	2022年度入試結果 競争率
公 指 東京都立大学 (続)	＜一般推薦＞				東京 埼玉 千葉 神奈川 (注)	全	現役						11.1 ～ 11.4	＜1次＞ － ＜2次＞ 11.26	11.17 12.15	(注)システムデザイン学部一般推薦の対象地域→次のいずれか。(1)東京・埼玉・千葉・神奈川の高校出身，(2)本人が2022年4月1日以前から都内に住所を有する者 (注)システムデザイン学部の推薦条件→科学技術に対する強い興味と旺盛な向学心を有する者であること（インダストリアルアート学科はデザイン，アートとともに現代社会，科学技術に対する強い興味と旺盛な向学心を有する者） (注)理学療法学科・放射線学科は共通テスト（前期日程と同一）の受験を課す（合否判定には影響しないが受験しなかった場合，合格発表後でも合格を取り消す）			
	システムデザイン	情報科学	50	8				○	(1)全体4.0以上，または(2)数・理の平均が4.2以上	各1	×	1次＝書類審査 2次＝小論文・口頭試問・面接 (注)1次選考は募集人員の原則約4倍を合格とする					19	6	3.2
		電子情報システム工	85	7													4	3	1.3
		機械システム工	90	15				4.0	数ⅠⅡⅢABと物基・物（またはこれらに準ずる科目）の履修者								8	4	2.0
		インダストリアルアート	50	11					特になし								27	12	2.3
	健康福祉	看護	80	31	全国			4.0	本学卒業後，東京都内において本学部で修学した学科に関連する職業に従事する強い意思を有する者	各1	×	1次＝書類審査 2次＝書類審査・小論文・面接（口頭試問含む） (注)1次選考は募集人員の原則約10倍（看護学科は約3倍）を合格とする					135	31	4.4
		理学療法	35	10					次の全条件。(1)全体4.0以上が望ましい，(2)本学卒業後，本学大学院への進学もしくは東京都内において本学部で修学した学科に関連する職業に従事する強い意思を有する者		(注)						72	10	7.2
		作業療法	40	15							×						28	18	1.6
		放射線	40	7				○	次の全条件。(1)主要6教科の平均が4.0以上であることが望ましい，(2)理学療法学科条件(2)に同じ，(3)CEFR A2以上の有資格者		(注)						55	13	4.2
	＜都立工業高校等特別推薦＞																		
	システムデザイン	情報科学	50	1	都内	工業	現役	4.3	明確な志望動機と旺盛な向学心を持ち，2単位以上の物基および4単位以上の物（複数の物科目で計4単位以上も可），数ⅠⅡⅢABを履修した者	各1	×	1次＝書類審査 2次＝面接（口頭試問含む） (注)1次選考は募集人員の原則約4倍を合格とする	11.1 ～ 11.4	＜1次＞ － ＜2次＞ 11.26	11.17 12.15		1	1	1.0
		電子情報システム工	85	2													1	1	1.0
		機械システム工	90	1													1	1	1.0